



安心おとどけ隊ニュースレター

2011. 7. 1 第13号



特定非営利活動法人 志民アシストネットワーク 〒332-0021 川口市西川口5-2-1-106
url: <http://shimin.jp/anshin/> e-mail: anshin@shimin.jp 電話:(048)250-5587 FAX:(048)250-5807

安心おとどけ隊サポーター交流会&利用者お茶会のお知らせ

「安心おとどけ隊 サポーター交流会」を、下記の通り、ひだまりに於いて開催します。

今回は、2部構成となっています。大いに交流を深めて参りましょう！

★第1部は、午後3時からスタート。お茶を飲みながら、意見交換を交えて楽しく語らしましょう！
日頃のエピソードや、感じたこと、気付いたことなど、気軽に話し合しましょう。

★第2部は、午後5時30分からスタート。打ち解けたところでゆつくりできる方は、引き続きご参加ください。皆様のご意見が、これからの「安心おとどけ隊」を形作ります。ぜひ、ご参加を！！ 参加希望の方は、事務局までご連絡をお願いします。

〔開催日〕 7月7日(木) 午後3時～5時 (第1部)

午後5時30分～(第2部) →参加費あり。詳しくは、お電話でお尋ね下さい。

〔場 所〕 西川口駅西口徒歩12分 「コミュニティサロン ひだまり」

※参加の方は、予約をお願いします。(電話：048-250-5587)

「安心おとどけ隊 利用者&サポーターお茶会」を、下記の通り、ひだまりに於いて開催します。

お待たせしました。前回(2010年11月)に引き続き、2回目の開催となります。

外出の機会の少なくなってしまうご利用者様にも参加いただけるように、お茶会を計画しました。ご来店の送迎もいたします。ご利用者様は、顔なじみになったサポーターと一緒に過ごさるのもよいでしょう。皆さんでテーブルを囲み、楽しくお茶の時間を過ごしましょう。

参加希望の方は、事務局までご連絡をお願いします。

〔開催日〕 7月29日(金) 午後1時30分～3時30分

〔場 所〕 西川口駅西口徒歩12分 「コミュニティサロン ひだまり」

※参加の方は、予約をお願いします。(電話：048-250-5587)



安心おとどけ隊 エピソード集



★定期的に朝の身支度と食事の手伝いに伺ったサポーターの話～伺う度に利用者自身でできることが増え、動きにくかった足を動かしてみたりと意欲的になり、本人も家族もサポーターも嬉しい驚き！「花見に行きましょうね！」サポーターのこの一言が効いたそうです。

★川口市内の高層マンションで一人暮らしのお年寄りから、安心おとどけ隊に連絡が入った。タンスなどが倒れたが直せずそのままになっているそう。男性サポーターも大勢いるので川口市内で男手が必要な方はいつでも連絡ください。

★サポーター2名が、事務局のそばの道路を、車椅子に人を乗せて押して歩いていました。近々サポート予定の、車椅子に乗った方と一緒に散歩に備えてです。

ある日突然、
困った時には…
安心おとどけ隊に
お電話ください！
☎048-250-5587

まずは、
お電話下さい。



【申込み問合せは】

電話：(048) 250-5587

FAX：(048) 250-5807

e-mail: anshin@shimin.jp

こんなご依頼が増えていますよ！



草刈と水やり

暑くなってきたこの頃…
庭の雑草が、みるまに生い茂り
草木の水やりも一苦労です。



草刈と植木やお花への水やりで
お庭もスッキリ、お花生き生き！



網戸直し

網戸が必要になってくる今時分
…気が付いたら、
網が破れてる！うまく動かない…



網の張り直し、網戸の調整
ちょっとした手直しで快適に！



エアコン手入れ

暑いので、エアコンを点けよう
かと思ったけれど…

埃だらけで、フィルターの掃除も
してなかった…どうしよう？



エアコンのお掃除手入れをして、
気持ちよい涼しい風を！

もう間もなく梅雨明けですね。
この時期に、是非済ませたい夏仕度。
ご自分でするのもなかなか大変です！



近頃、こんなご依頼やお問合わせが増えています。
安心おとどけ隊では、家事のお手伝いや病院への
付き添いなどのほか、毎日の生活を快適にするため
の《家の中や外回りの不具合手直し》も、お受けし
ています。頼りになるおじさん沢山います！

重要

…この夏！ 熱中症には特に、ご用心！…

★熱中症？

体温の調節がうまくできず、体温が上昇！ 体内に熱がこもってしまい、
めまい・けいれん・吐き気・意識障害・頭痛など、さまざまな症状が引き起こされます。
体温調節機能が衰えてくる「65歳以上の高齢者」は熱中症となるリスクが高いのです。
そして、はっきりした自覚症状を感じることも少なく、「ちょっと調子が悪い」「気分がよくない」
といった程度の状態を放置して症状が深刻になるケースが多いのです。



★予防対策と水分補給

のどがカラカラに渇いてからでは、すでに脱水症状を起こしている可能性もあります！
特に高齢者の方は、水をあまり飲まず、トイレに立つ回数も減ってきますので、
熱中症を予防するためにも意識してこまめに水を飲むようにしたいものです。



★応急措置

涼しい場所へ移動させ、衣服を緩め風通しを良くします。冷たいタオルで体を拭いたり
首周りや脇の下を冷やしたり、うちわで扇ぐなど体を冷やすことが肝心です。
本人が自分で水が飲めないような場合には、「人命にかかわる緊急事態」という
認識をもち、一刻も早く病院・医療機関に運ぶことが大切 です。

